

## 佛事の常識・非常識 Q：お墓を建てた際に持っていくお包みの上に何と書く？

A：「御祝い」としたいところですが、やはり「御供え」「御仏前」でしょう。

自分自身が先祖のお墓を建立するわけではないのだけれども、近しい兄弟姉妹などがお墓を建てることはよくあることです。その新しいお墓の開眼法要に招かれた折に、手ぶらではいけませんね。ということで、お包みを持っていかなきゃ。といっても、さてどうしたらいいのでしょうか。先ず何色の水引がいいのか？次に水引の上には何を書いたらいいのか？いくら包めばいいのか？悩みは尽きませんね。浄土真宗のお墓は「南無阿弥陀仏」ですから、仏様をお迎えしたわけなので、「おめでたい」と喜ぶというより、厳かにお迎えして感謝と礼拝の心から「御供え」か「御仏前」でいいですよ。皆さんからのご質問お待ちしております。

## 寺ともさん・ごぼれ話 今回も様々な声が届きました。「今回の寺ともが待ち遠しくて、早速申し込みました」

と早々にお電話を下された方。「にぎやかな催しは苦手だけれども、落語なら行ってみたい！」とおっしゃる声も頂きました。寺ともサービスデーは文化系とにぎやか系織り交ぜて、大人から子供まで幅広く楽しんで頂ける催しを考えています。皆さんからのアイデアをお待ちしています。一番嬉しかった声は「毎月一回の案内心待ちにしています。出席できても、できなくてもメール便は楽しみです」でした。千葉尚実個展には「想像以上にムッチャかわいい！あの後ろ姿、背中も何かうったえてますねー。1個ほしいデス」ほか、たくさんの感想を頂きました。七夕寄席には、公演終了後早速「今回の七夕寄席笑わせてもらいました。～目の前で聞く落語は迫力もあり、身ぶり手ぶりも入り、また聞かせてもらいたいと思いました。」という声が寄せられました。本当に有難うございました。

名前：ランちゃん

お年：12歳

種類：雑種

好物：ドッグフード

苦手：好き嫌いなし

住所：国方さん宅(高松市)

性格：やさしい

### ご自慢のペットちゃん



エピソード：円座駅で箱の中に捨てられていて、目がみえなくなっていた、子犬を国方さんのお嬢さんが助けてあげました。看病の甲斐あって一ヶ月で目が見えるようになりました。それが、このワンちゃん「ランちゃん」です。先に飼われていた柴犬を大事に介護してあげて、長生きさせてあげるとっても優しいところがあるんですよ。獣医さんからは「ドッグフード以外のものは食べさせないほうがいいですよ」って注意されますが、食欲も旺盛です！

@:みなさんのご自慢のペットちゃんを募集しています

## NHKとれとれマイビデオ RSKイヴニングDONDON



6/12 放送



6/24 放送

NHKの上代アナから「もうおなじみになってきましたね。参加者の方もノリノリで…。これからも楽しいイベント続けていて下さいね」というコメント頂きました。そしてRSK山陽放送では今回の個展と寄席のことを取り上げて下さいました。

### おまけ

「煩惱ラ」のTシャツを家族と  
買いました。5人全員が「違う色なのに」  
みんなと着ると  
ゴージャスになります。  
ちなみにももレジャは  
娘です。



@:かわら版不要の方は恐れ入りますが08  
7-821-6348までご連絡下さい。